みんなで協力！ティーボール！

３年生は、２学期の最初の体育で、ティーボールをしました。ティーボールは、野球を基にしたスポーツで、攻撃側は、コーンの上にボールを置いて、それをバットで力強く打ち、少し離れたコーンにタッチしてからホームに戻ります。守備側は、打たれたボールを素早く拾い、攻撃の人がホームに戻るよりも先に、所定の場所へボールを運びます。「ボールを遠くに飛ばすことができない。」「チームでの守りが上手くいかず、相手の得点を許してしまう。」など、はじめは上手にできなくて、悔しい思いもしました。

しかし、打つのが得意な人が打ち方のコツを教えてあげたり、チームで相談して、守備をする位置を工夫したりすることで、学年全体で試合のレベルが上がり、最後には、「守備がいないところに狙って打つ。」「打つ人によって守る位置を変える。」などの作戦を考えて実行することができました。

この学習で培ったチームワークを、１１月の学習発表会にも活かしていってほしいです。





バットを思いっきり
振って、ボールを
遠くに飛ばそう！！

どうやったら
点が取れるかな？
チームで
話し合ってみよう！









